石造美術勉強会 第57回

大阪府河南町の桜と石造美術を訪ねて

幹事

大阪府の河南町や千早赤阪村は古墳が点在し、古い歴史を持つ地域です。弘川寺は「願はくは花のしたにて春死なむ そのきさらぎの望月のころ」と詠んだ平安時代末期の歌人・西行法師がその歌の通り、桜の季節に生涯を閉じた地として知られています。陰暦では如月は2月、望月は満月の日をさします。また旧暦(天保暦)では令和2年は閏年で2月が2度あり、閏2月の望月は4月5日になります。葛城山麓の春に、石造美術だけでなく、桜も楽しめるとよいのですが。

日 時 2023年3月26日(第4日曜日) 午前9時バス出発

集 合 JR 新大阪駅新幹線前口 1 階 バスターミナル前 午前 8 時 50 分

参加費 8,500円(拝観料、マイクロバス代、昼食代、他) 昼食は「グリル愚留芽」でランチを予約しています。

解 散 5時30分頃 新大阪駅

見学

高貴寺 [府指定史跡] 十三重層塔 [重美] (永仁五)・宝篋印塔 [重美] (鎌倉)・石燈籠四角型 (応永二) /持尾展望台 大阪平野が見渡せる展望施設。大阪府の桜の隠れ名所だそうです。/寛弘寺神山墓地 五輪塔 [府指定] (正和四)・層塔 (鎌倉、凝灰岩) /弘川寺 [府指定史跡] 西行法師永眠の地・樹齢 350 年余の海棠 [府指定天然記念物] /森屋墓地 五輪塔 2 基・寄手塚 (鎌倉後期)・身方塚 (南北朝前期) /千早墓地 五輪塔 (鎌倉後期)

※ 次回予定 第58回 4月23日(第4日曜日)京都市北区大森と右京区京北に石造美術と残り桜 を訪ねる